

## 「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催しました

健康で充実して働き続けることのできる社会の実現に向け、過労死等を防止することの重要性について国民の皆様に関心と理解を深めていただくため、「過労死防止対策シンポジウム」を12月17日に愛媛大学で開催しました。

シンポジウムでは、お子様を過労死により亡くされたご遺族お二人から、お子様が死を選択するに至った経緯を報告いただき、親としての深い悲しみを吐露されました。また、お二人とも、「二度と同じ思いをする人が現れてほしくない。命を守る会社で働き、命を守る社会を作ってほしい。」と訴えられました。

基調講演では、愛媛大学の長井名誉教授から、我が国の過労死等の現状報告や企業の安全配慮義務等のお話がありました。

参加された皆様(175名)は、熱心にお話を聞かれ、意義あるシンポジウムになりました。

愛媛労働局では、仕事によって病気になったり、ケガをしたり、まして亡くなることなど無いような社会をめざし、過重労働防止の施策を進めていきます。



過労死ご遺族による訴え